千葉市
記者発表資料

千葉開府900年
千の葉に 時を刻んで 900年

令和８年１０月２８日
こども未来局こども未来部
こども企画課こども若者支援室
電話　２４５－５６３２

千葉市こども週間イベント「こどもまんなかフォーラム」を開催します
～こども・若者と共につくる、これからの千葉市～

千葉市では、１１月２０日の世界子どもの日を含む１週間を「千葉市こども週間」と定めています。

このたび、「千葉市こども・若者基本条例」の基本理念やこども・若者の権利などの理解を深めることを目的とした、千葉市こども週間イベント「こどもまんなかフォーラム」を開催しますので、お知らせします。

また、市内各地で条例の内容やこどもの権利に関するパネルの展示を行いますので、併せてお知らせします。

１　こどもまんなかフォーラム

（１）日時

令和８年１１月１５日（日）１２：００～１５：００

（２）場所

千葉市子ども交流館アリーナ（中央区中央４－５－１　きぼーる３階）

（３）プログラム

ア　ステージイベント

項目	内容
基調講話 (13:00～13:15)	【テーマ】こども・若者と共につくる、これからの千葉市 【登壇者】千葉市長　神谷　俊一
特別講話 (13:15～13:45)	【テーマ】人生を変えるのは自分自身 【登壇者】秦　由加子　氏 （パラトライアスロン選手）  秦　由加子　氏
パネルディスカッション (13:45～14:15)	【テーマ】こども・若者が共につくる、これからの千葉市 【登壇者】三浦　海　氏（千葉市こどものまち CBT 実行委員会） 坂本　駿輔　氏（千葉市こども・若者会議参加メンバー） 石井　蒼空　氏（千葉市こども・若者の力ワークショップ参加メンバー） 【ファシリテーター】野村　顕司（こども若者支援室職員）
クイズイベント (14:15～14:30)	「千葉市こども・若者基本条例」をテーマに、千葉大学環境 ISO 学生委員会の学生たちが制作したクイズ大会を行います。

※いずれも無料で参加できます。

イ　イベントブース出展

ブース名	内容	出展者
わたあめとポップコーンの無料サービス	無料でわたあめやポップコーンを提供します。	千葉市子ども食堂ネットワーク
千葉大学×京葉銀行 eco プロジェクト	体験型エコワークショップ、大人向け SDGｓ展示、環境紙芝居など楽しく学べます。	千葉大学環境 ISO 学生委員会・京葉銀行
パラスポーツ体験（ゴールボール）	目隠しをして、鈴の入ったボールを転がしたり、止めたりする「ゴールボール」の体験ができます。	千葉市・千葉女子専門学校
ボードゲーム＆缶バッジづくり	ボードゲームの体験と缶バッジづくりができます。	どこでもこどもカフェ
焼きビー玉や木材を使ったクラフト	焼きビー玉を使ったアクセサリーづくりができます。	プレイフルエンタープライズわかば（プレーパーク運営事業者）
フットゴルフ体験	フットゴルフに挑戦して、サッカーの楽しさを体験できます。	ジェフユナイテッド株式会社
君は未来の映像クリエーター	プロが使っている撮影機材に触れたり、撮影体験ができます。	株式会社ナベックス
「ちばふらっと」のマスコットキャラ募集	ちばふらっとのマスコットキャラクターのイラストを描き、愛称とあわせて応募できます。	こどもの権利救済相談室「ちばふらっと」

※いずれも無料で参加できます。数に限りがあるため、こども優先とさせていただく場合があります。

（４）取材について

取材を希望する場合は、きぼーる３階子ども交流館アリーナ受付へお越しください。また、会場内では自社腕章等の着用をお願いします。

２　パネル展示

「こども・若者基本条例」について幅広く市民の方々に周知するため、市内各地で条例の内容やこどもの権利に関するパネルの展示を行います。

＜設置期間・設置場所＞

１１月１５日（日）	きぼーる３階　子ども交流館アリーナ
１１月１６日（月）、１７日（火）	きぼーる１階　アトリウム
１１月１８日（水）～２４日（火）	市役所１階　市民ヴォイド
１１月２５日（水）	生涯学習センター１階　アトリウム

＜参考＞千葉市こども週間について

本市では、千葉市こども・若者基本条例第１０条に基づき、同条例の目的等について、市民の関心を高め、理解を深めるため、周知および啓発の一環として、１１月２０日（世界子どもの日）を含む１週間を「千葉市こども週間」とし、これにふさわしい事業を行うこととしています。

今年度の「千葉市こども週間」は１１月１５日（日）～２１日（土）です。